

連載寄稿

宮前ガバナンス12月号 「宮前平駅前治水対策求める」

川崎市議会議員 石田やすひろ

12月3日早朝、宮前平駅前が豪雨で冠水してしまいました。このエリアは周辺に比べて被害が多く、1年ほど前から議会でも取り上げられてきた問題です。

3日の様子を町会長さんから直接伺うと、通勤・通学途中の方々が冠水した道路に足をつけ、びしょびし



今月の1枚

区少年野球大会始球式でピッチャーを務めました。子どもたちの真剣さにいつも感動させられます

でも被害が起こっていました。宮前区内では宮前平駅前周辺が周辺地域に比べ低い所に位置していることから、度々、今回のような冠水被害がありました。

この工法は、既存施設を利用するため、早期に事業を上げられ、建設コストの縮減も可能となります。

議会では対策を求めているから、1年、ようやく、川崎市が対策を行うとの報告がありました。説明によると、宮前平周辺地区の主な冠水対策として「矢上川改修事業」を計画し、平成23年度から工事に着手、概ね5カ年で工事を完成する予定との説明でした。今回の改修では、通常の改修工事のほか、暗

この工事により、冠水被害は概ね改善すると担当者は話します。周辺の方から「刻も早く」という声も挙がっています。豪雨は待つてくれません。今後も、積極的に取組んで参ります。



川崎市立犬蔵中学校卒業、明治大学大学院(公共政策修士)修了、国会議員の秘書を経て1999年28歳初当選。現在3期目。子育て支援策の強化や区役所機能の強化を推進する。その他、政策を議会で提案し多数実現をしている。議会発言後は、必ず駅頭や広報紙を作成しその内容について積極的に市政報告を実施。

その他 ブログ等は

市議会議員 石田やすひろ

検索